

協働

～自他の良さを認め、個々の努力を集団の成長につなげることができる2年生～

夏休みも残り1週間となりました

19日(木)、20日(金)に予定されていた前期末テストが30日(月)、31日(火)に延期されました。テストに向けて日々勉強に打ち込んでいたと思うので、残念に思った人も多かったかもしれません。現在の感染状況から苦渋の判断となりましたが、気持ちを切らさずに自分の目標に向かってコツコツと勉強に励んでほしいと思います。本日、学校から8月27日(金)の日課表物の連絡がメールで送付されていますので、確認の方をよろしくお願いいたします。授業開始まであと1週間となりました。提出物の確認や生活のリズムを整えることは自分自身で意識することが大事です。元気な姿で皆さんと会えることを楽しみにしています。

県学力調査の結果が公表されました

4月20日(火)に実施された大分県学力状況調査の結果が公表されました。自分の個票については確認していると思いますが、学年全体の傾向もお知らせします。県学力状況調査の目的は「生徒の学力や学習・生活状況を把握・分析し、その改善を図るとともに、生徒への教育指導の充実や学習状況の改善に役立てること。」とあります。また学力調査の問題は付けたい力ともいわれますので、今度の指導にも役立てていきたいと考えています。

～分析～

○正答率、達成率(目標値を超えた生徒の割合)ともに全ての教科で25点～35点程度、県の値を上回っている。

*正答率・達成率とも最高点は100点

*目標値とは、学習を終えた時点で、到達してほしいラインを正答率で示したもの

○偏差値は昨年とほぼ同レベルであるといえる。

○全教科において達成率は90%を超え、偏差値も全ての教科において60を超えている。

～今後の授業において(指導の重点)～

【国語】・・・「話すこと・聞くこと」について、帯単元として、CDの聞き取り、スピーチ録音等を探り入れてのトレーニングを行う。「言語についての知識・理解技能」について、各教材の始めに行う語句調べを継続し、短作文などを通して各自の語彙になるまで理解を深めさせる。

【社会】・・・複数の資料から情報を取り出し、関連付けて、社会の中にある問題を見付けたり、その解決に向けて考えたりする場面を設定する。具体的には、社会的事象等の意味や意義、特色や相互の関連等を考察したり、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて構想したりする学習を充実させる。

【数学】・・・自分の考えを数学的に説明する機会を授業に位置づける。事象の説明、方法の説明、理由の説明の仕方や数学的な知識を正しく使う経験を通して身につけさせる。レポート形式の課題を出題し、自分の考えを正しく記述し、評価しあう場面をつくる。

【理科】・・・「実験・観察の技能」が低かったので、できるだけ実験・観察を行い実物に触れさせたい。そのために追求したくなるような課題を設定し、仮説を個人・グループで考えさせ、発表させる活動を取り入れる。また、その仮説を実験で検証するためには「どのような実験をしたらよいか」を考えさせ、見通しをもって実験・観察を行わせる。

【英語】・・・音声からの導入を心がけ、生徒がアウトプットする機会をたくさんつくる。「話す」から「書く」活動の時にペアでのモニターチェックを取り入れ、添削をすることでエラーコレクションにつなげていきたい。2年後半からは「読む」活動も取り入れていく。

～連絡～

*8月27日(金)の持ち物

- ・授業の準備
- ・自学ノート
- ・手帳
- ・健康観察カード
- ・上靴
- ・弁当
- ・ぞうきん2枚
- ・朝読書の本
- ・読書感想文 又は 人権作文
- ・手帳甲子園の原稿
- ・クロームブック
- ・各教科の宿題(8/19提出分)